

駐車場から“バック”で道路に出ようと…

停車中の路線バスに衝突

2015年6月23日(火)11時32分

22日午前9時55分ごろ、福島県の県道で、男性(72)の乗用車が路線バスに衝突した。男性とバスの運転手男性(45)と乗客6人にけがはなかった。警察によると、乗用車の男性が道路沿いの駐車場からバックして道路に合流する際、停留所に停車中のバスに衝突した。

◆北海道警察:悲惨な交通事故を防止するため 取締りを強化します◆

平成27年度 全国安全週間 (7月1日~7月7日)
(準備期間:6月1日~6月30日)

「慣れ」、「過信」を捨て、
誰もが安心して働ける職場づくりの実現

◆追突・バック事故の根絶◆

- ・前を走行する車には、適切な車間距離を保ちましょう
- ・交差点付近では、早目に減速しましょう
- ・わき見・漫然運転はせず、「危険意識」をもって運転に集中しましょう
- ・バック時は、必ず目で確認し、『安易なバック』はやめましょう

停車してる車両から、渡って来るかもしれない…、飛び出して来るかもしれない

交差点前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認/よ~し！」

自分は、事故を起こすはずがない? 事故に遭うはずがない?

「前をよく見ていなかった」 午前7時 通学中にはねられ 自転車の生徒が意識不明

2015年6月23日(火)11時57分

23日午前7時半ごろ、山梨県で、自転車で通学していた高校1年の女子生徒(15)がセンターラインのない幅4.5mほどの市道を通行中に前から走ってきた軽自動車にはねられました。女子生徒は病院に搬送されましたが、頭などを強く打って意識不明の重体です。この事故で、警察は、軽自動車を運転していた会社員の容疑者(31)を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は「前をよく見ていなかった」などと供述。警察は、前方不注意が原因とみています。

午後8時 「あたって分かった」 93歳男性はねられ死亡

2015年6月23日(火)10時44分

22日午後8時20分ごろ、大阪府の市道で、近くに住む無職の男性(93)が軽乗用車にはねられ死亡した。警察は自動車運転処罰法違反(過失致死)容疑で軽乗用車を運転していた女性看護師(48)を現行犯逮捕した。女性看護師は「あたって分かった」と話しているという。現場はショッピングモール近く。付近には押しボタン式信号の横断歩道があった。

アクセルとハンドル、2人で分担運転 2被告に実刑判決 歩行者はね死なす

2015年6月24日(水)7時0分

アクセルとハンドル操作を2人で分担して乗用車を運転していた際、歩行者をはねて死亡させたとして、自動車運転処罰法違反(無免許、過失致死)の罪に問われた塗装業手伝いの男(22と作業員の男(23)の両被告の判決公判が23日、横浜地裁であった。裁判官は塗装業手伝いの男に懲役1年6月(求刑同2年)、作業員の男に懲役2年4月(求刑同3年)を言い渡した。判決によると、両被告は昨年5月21日、横浜市港南区の市道で無免許で乗用車を運転、近くに住む女性=当時(76)=をはねて死亡させた。運転席の塗装業手伝いの男がアクセルとブレーキを操作し、助手席にいた作業員の男が手を伸ばしてハンドルを操作していたという。塗装業手伝いの男は普通車免許の取得歴がなく、作業員の男も免許停止処分中だった。裁判官は判決理由で「異常かつ危険な運転で、取り返しのつかない結果が生じた」と非難した。